

## 新機能 (2020年12月)

TREND-CORE VR (2020年12月) の  
新機能をご紹介します。

※解説内容がオプションプログラムの説明である  
場合があります。ご了承ください。



# 目次 TREND-CORE VR 新機能 (2020年12月)

1	CIMPHONY Plusコラボレーション機能を追加	1
2	各種設定を追加	2
3	「模型」コマンドを追加	3
4	模型モード内に「移動」コマンドを追加	3
5	「計測」に勾配表示を追加	4
6	360°データ（全天球画像/動画）に対応	4
7	計測ポインターの線/立ち位置マークの色の変更	5
8	模型モードに「集合」コマンドを追加（コラボレーション時）	5
9	模型モード内でアバター表示に対応（コラボレーション時）	6
10	モニターディスプレイに「移動」と「ポインター」のコマンドを追加	6
11	狭い空間への移動に対応	6

# 1 CIMPHONY Plusコラボレーション機能を追加

インターネットを経由して、外部と VR コラボレーションができるようにしました。  
別途 CIMPHONY Plus の契約が必要です。



## ●インターネットコラボレーション全体イメージ

**TREND-CORE**

VR 用データ作成

- ・VR 用データ作成
- ・CIMPHONY Plus アップロード



**CIMPHONY Plus**

VR インターネットコラボレーション管理

- ・現場と現場参加者の管理
- ・VR インターネットコラボレーション設定の管理
- ・VR データ、VR 参加者の管理

※CIMPHONY Plus Professional プラン  
の契約が必要です。

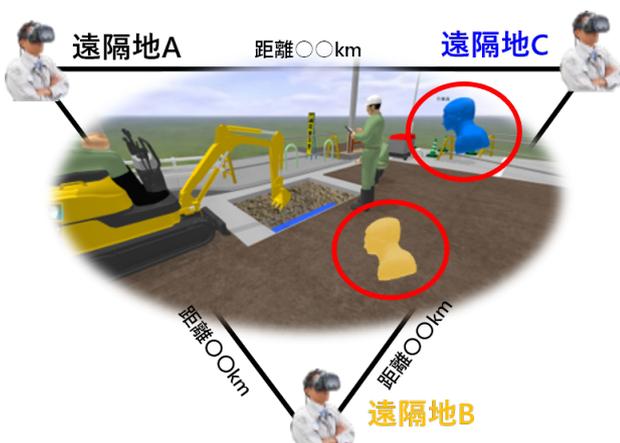


**TREND-CORE VR**

VR インターネットコラボレーション

- ・遠隔での複数人による VR を用いた施工検討
- ・VR を用いた社内会議

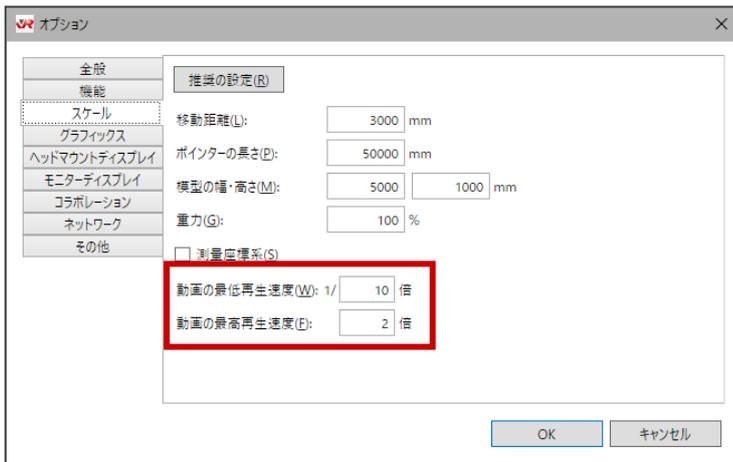
※遠隔地毎に TREND-CORE VR の契約  
が必要です。



## 2 各種設定を追加

動画の最低再生速度と最高再生速度、[モニターディスプレイで開始] 時にポインターを表示、CIMPHONY Plus コラボレーション時のキャッシュと出力フォルダーの設定を追加しました。

### ● [ツール] - [オプション] コマンド



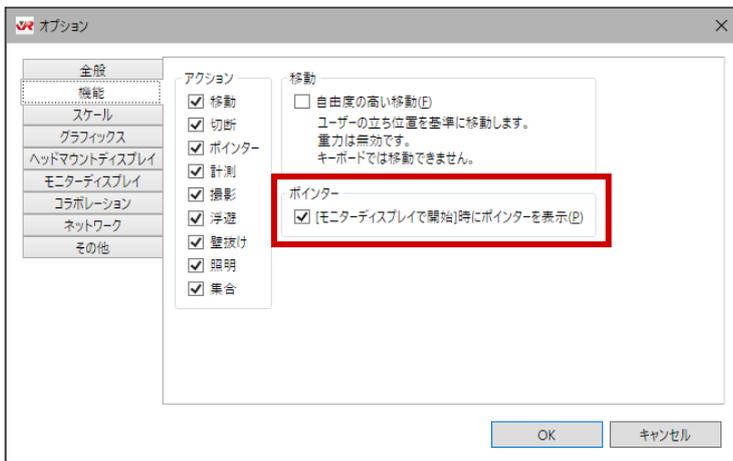
### ● [スケール] タブ

#### 動画の最低再生速度：

360°動画を再生するときの最低再生速度を設定します。

#### 動画の最高再生速度：

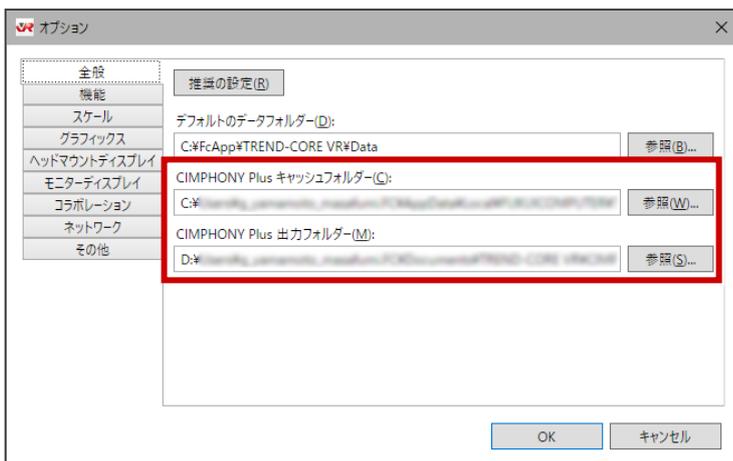
360°動画を再生するときの最高再生速度を設定します。



### ● [機能] タブ

#### [モニターディスプレイで開始] 時にポインターを表示：

チェックを ON にすると、モニターディスプレイで開始した時に「移動」と「ポインター」コマンドが表示されます。チェックを OFF にすると、「移動」と「ポインター」コマンドが非表示になります。



### ● [全般] タブ

#### CIMPHONY Plus キャッシュフォルダー：

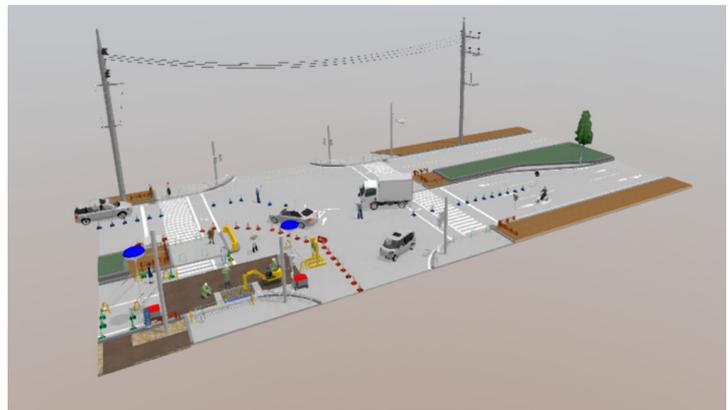
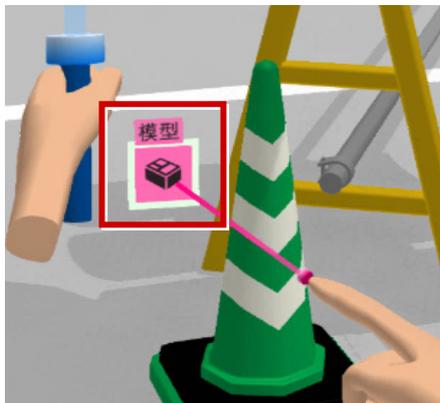
CIMPHONY Plus で コラボレーションをおこなう時の作業用フォルダーを設定します。

#### CIMPHONY Plus 出力フォルダー：

CIMPHONY Plus で コラボレーションをおこなった時に撮影した写真の保存フォルダーを設定します。

### 3 「模型」コマンドを追加

左手元に「模型」コマンドを追加しました。(一部コマンドを除く)  
模型モードにすばやく移動できます。



また「移動」コマンドを選択した状態で、コントローラー（釣り竿）を「真上」に向けてトリガーを引くことでも、模型モードに移動できるようにしました。

この時、元の位置を表すマークが 5 秒間表示されます。



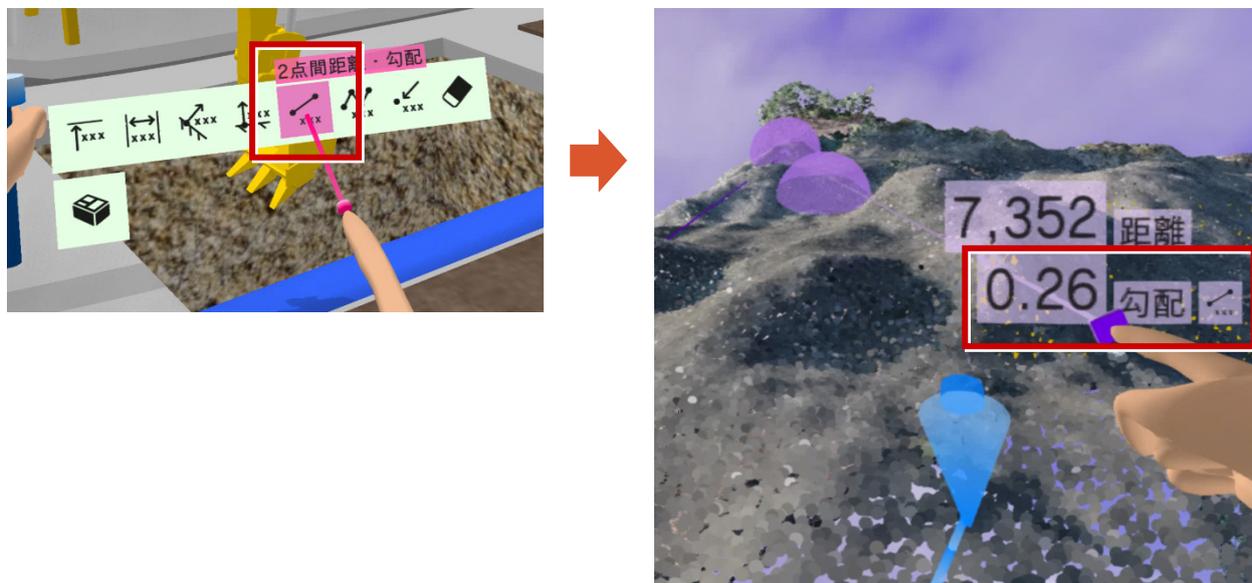
### 4 模型モード内に「移動」コマンドを追加

模型モード内に「移動」コマンドを追加しました。右手でポイントした位置にすばやく移動できます。



## 5 「計測」に勾配表示を追加

「2点間距離」コマンドを「2点間距離・勾配」コマンドに変更しました。計測時に勾配表示（1/n）が表示できます。TREND-CORE の計測コマンドの1/n 表示と同じです。

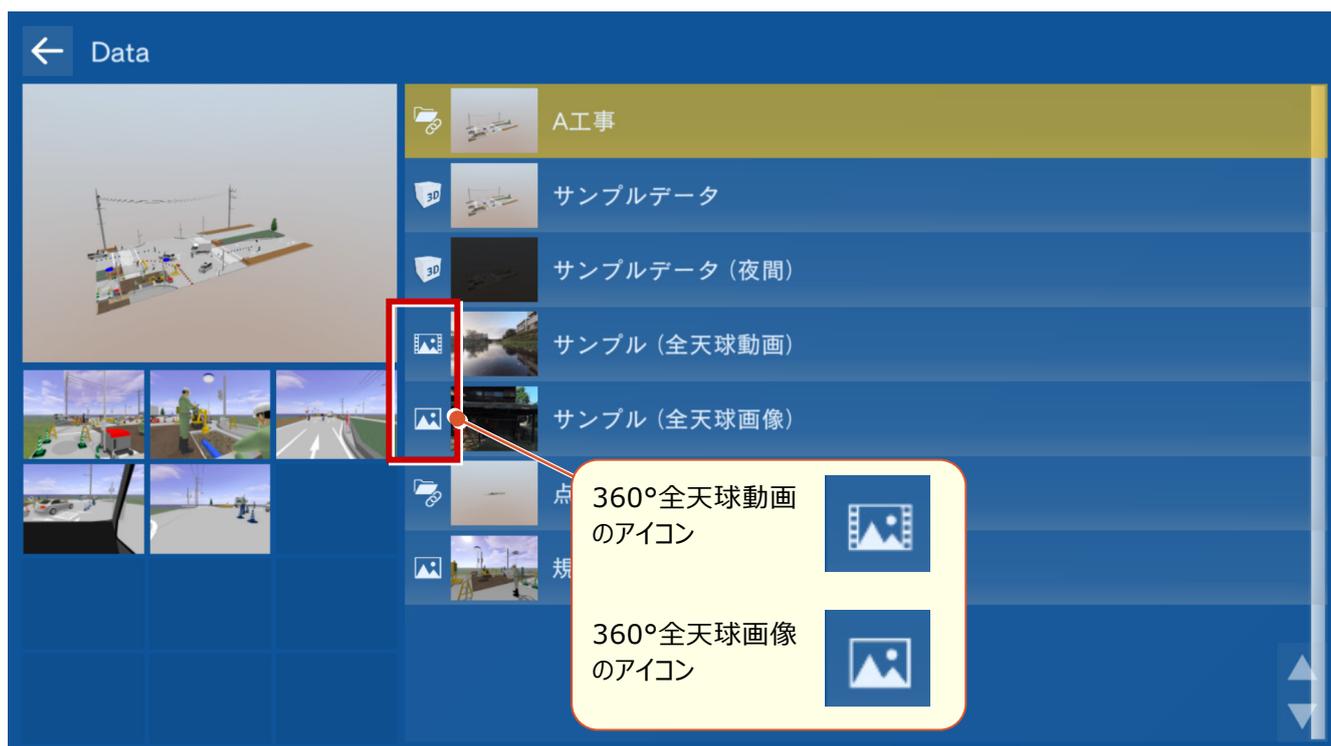


## 6 360°データ（全天球画像/動画）に対応

VR データ一覧に、360°データ（全天球画像/動画）を追加できるようにしました。

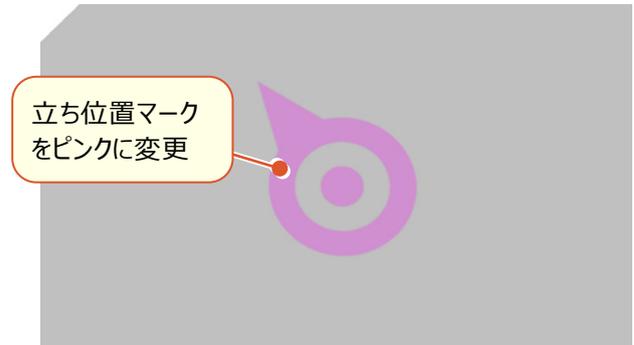
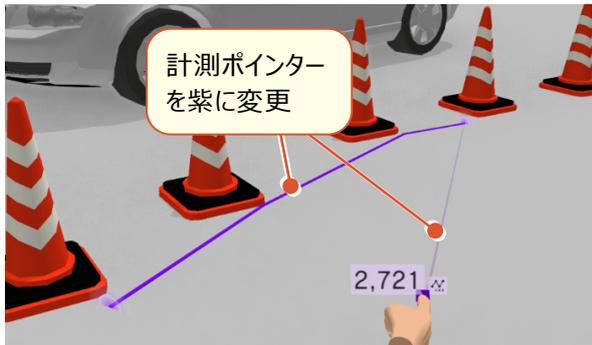
全天球画像や全天球動画がビューア上で確認できます。（モニターディスプレイでも可能）

拡張子 jpg・mp4 の全天球画像や全天球動画をデータフォルダーにコピーすれば、VR データ一覧に表示されます。



## 7 計測ポインターの線／立ち位置マークの色の変更

計測ポインターの線色を緑から紫に、立ち位置マークの色を紫からピンクに変更しました。



## 8 模型モードに「集合」コマンドを追加（コラボレーション時）

コラボレーション時に、模型モード内でも集合ができるようにしました。



※左手元にも「集合」アイコンが表示されます。（一部コマンドを除く）

## 9 模型モード内でアバター表示に対応（コラボレーション時）

コラボレーション時に、模型モード内でアバター（参加者）が表示されるようになりました。



## 10 モニターディスプレイに「移動」と「ポインター」のコマンドを追加

モニターディスプレイで開始した時に、「移動」コマンドと「ポインター」コマンドを追加しました。

釣り竿（「移動」コマンド）での移動や、ポインターによる指示・アニメーションの実行などがこなえます。



## 11 狭い空間への移動に対応

【自由度の高い移動】 オンで、狭い空間に移動できるようにしました。

- ・ 天井の低い場所や、幅高さの狭いトンネルなどに入れます。
- ・ [ヘッドマウントディスプレイで開始] 時のみの機能です。
- ・ 頭が天井を突き抜けるときは姿勢を低くしてください。